

第5回

前回 八木山動物公園
フジサキの杜

ゴリラ ↓

今回

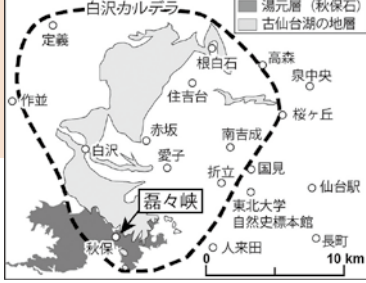
磊々峡

東北大学総合学術博物館 館長 高嶋礼詩



仙台・宮城のミュージアム17館が集まり連携事業を行う「仙台・宮城ミュージアムアライアンス (SMMA)」。各館の学芸員などが、毎回のテーマをしりとりでつながらお送りするエッセイです。

●SMMAホームページ<https://www.smma.jp/>



▲白沢カルデラの範囲

今回紹介する「磊々峡」は、秋保温泉街に沿って、東西一キロメートルにわたり奇岩が連なる渓谷です。1931年に、ドイツ文学者の小宮豊隆・東北大学名誉教授によって命名されました。この渓谷を作っている岩石は、地質学的には「湯元層の軽石凝灰岩」と呼ばれますが、「秋保石」という名で広く知られており、東北大学史料館の腰壁や東北学院大学本館など、仙台市内のさまざまな建築物に用いられています。実はこの石は、今から約800〜700万年前に、仙台西部に存在した巨大カルデラ火山によって作り上げられました。この火山は「白沢カルデラ」と呼ばれ、大規模噴火に伴って、愛子を中心とした直径20キロメートルの地域が陥没してできました。この噴火により発生した火砕流が一瞬で秋保周辺に厚さ100メートルもの火山灰

を堆積させ、それが固まって岩石となり、後に名取川の水が岩石を深く侵食することにより形成されたのが磊々峡です。今は四季折々に美しい景観をみせる磊々峡ですが、噴火当時は数百度に達する熱い火山灰や噴石が時速100キロメートル近い速度で押し寄せる恐ろしい場所だったと推定されます。この噴火で仙台全域が焼け野原になったことでしょう。現在は侵食により元々のカルデラ地形は残っていませんが、地下構造探査によると、このカルデラの数キロメートル地下には大量のマグマが冷え固まってできた岩石が存在し、その中には現在も高温の熱水が残っているようです。

秋保石を作り出した噴火の直後、陥没した地域に雨水がたまり、「古仙台湖」と呼ばれる巨大なカルデラ湖が出来上がりました。この湖の底でたまった地層からは植物の化石がたくさん産出しており、東北大学総合学術博物館にもそれらの化石が展示されています。また、この湖底でできた地層にはゼオライトと呼ばれる粘土鉱物が多く含まれ、愛子で採掘されるものはペットのトイレ砂や住宅内装の脱臭・乾燥材として利用されています。このように、磊々峡やそれを生み出した白沢カルデラは、現在の仙台の景観や建築物、私たちの生活とも深い関わりを持っていると言えるでしょう。



▲秋保石からなる磊々峡の岩壁

さて、今回は「磊々峡」の「う」でつながるお話を。どのミュージアムが登場するのか、どうぞお楽しみに。

東北大学総合学術博物館
〒980-8578 青葉区荒巻字青葉6-3
☎ FAX 795・6767
ホームページ <http://www.museum.tohoku.ac.jp/>



おうち時間に親子でクッキング!

せんだいレシピ帖

枝豆蒸しパン



仙台では古くから枝豆の栽培が盛んで、ずんだ餅は仙台の郷土料理としても有名です。旬の枝豆を使った蒸しパンは、手軽に作れて朝食にもピッタリです。

材料 (2〜3個分)
ホットケーキミックス …50グラム
牛乳 (または豆乳) …大さじ3
粉チーズ…大さじ2
枝豆 (ゆで) …20粒程度
トウモロコシ (ゆで) …20粒程度
電子レンジ対応おかずカップ (9号) …2〜3枚

作り方

- 1 ボウルにホットケーキミックス、牛乳 (または豆乳) を入れ、スプーンで粉っぽさが無くなるまで混ぜる!
- 2 ①に粉チーズ、枝豆、トウモロコシを加えてよく混ぜる!
- 3 電子レンジ対応のおかずカップに②を7分目まで入れる
- 4 ③に軽くラップをかぶせ、電子レンジ (500W) で1分半加熱する (生地が膨らんでいない場合はさらに数秒ずつ加熱する)

お手伝い Point ゆでた枝豆をさやから取り出す作業、材料を混ぜる作業、カップに入れる作業ができます

※健康政策課Facebook「仙台伊達なキッチン〜だてきち」ではアレンジレシピも公開しています 問健康政策課 ☎214・3894